



日本最大級の19総トン型電気推進式遊覧船「vibes one」石垣港に入港！

バンダイナムコグループの株式会社VIBE（東京都中央区、代表取締役：本田耕一）が、ツネイシクラフト&ファシリティーズ株式会社（広島県尾道市）において建造しておりました19総トン型アルミ合金製電気推進式遊覧船「vibes one」（ヴァイブス ワン）がこのたび完成し、石垣港に入港いたしました。

本船は、大容量のリチウムイオン電池を搭載したモーター駆動による電気推進船で、騒音や振動などを飛躍的に改善し、新しい乗船体験を実現した船となっております。海洋を航行可能なリチウムイオン電池による電気推進式遊覧船として、日本最大級となります。

石垣島での実証実験を経た後、石垣市や地元の業者との連動により様々なサービス展開を目指す取り組みを実施していきます。

1. 背景

この取り組みは、株式会社国建（沖縄県那覇市）、新糸満造船株式会社（沖縄県糸満市）と共同で、沖縄県の「亜熱帯・島しょ型エネルギー基盤技術研究事業補助金」を利用し「陸上電源基地およびEV船を活用した離島における自立型地域エネルギー基盤の研究開発」として、研究を進めてきたものです。

本研究では、沖縄県離島地域における船の必要性に着目し、自立型蓄電給電インフラの日常用途としての電気推進船の実用化を目指しています。これにより排ガスによる海洋汚染や船舶の燃料コストの問題も同時に解決していくとするものです。

本研究のもう一つの成果である陸上電源基地は、石垣市の協力の元、石垣島での観光の拠点である離島ターミナルビルに設置する予定です。設置完了後は、本船への充電を開始し総合的な実証実験を実施していきます。

2. 本船の特徴

全長19.99m、形幅6m、総トン数19トンの双胴角形船形（カタマラン）、定員34名です。船体はアルミ合金製でリサイクルを可能としつつ、軽量化を実現しました。また船底の一部に強化ガラスを使用した水中展望室を両舷に備え、美しい珊瑚礁を楽しむことができます。

電気推進部は、リチウムイオン電池（120kWh）、モーター（55kw×2）、制御盤から構成され、右舷左舷の2軸で独立制御できる冗長化システムとなっております。非常用発電機を備え、非常時には発電機からの充電もしくはモーター駆動も行えるモードを備えた安全性の高いシステムです。最高速度10kt以上、巡航速度8ktで約2時間（約30km）の継続航行が可能となっております。

3. 今後の取組

研究事業としての実証実験（性能試験、快適性研究、事業化検討）を実施後、石垣島にて新たに設立される法人に本船の利活用を委託し、サービス展開を目指します。電池推進船ならではの快適性を追求した観光メニューの開発を手始めに、石垣島の観光（石垣市のPR、地元観光業者の活性化）に役立つものとしていきます。

並行して電気推進船普及事業を実施し、陸上電源基地と電気推進船の沖縄での事業展開を図っていきます。

* プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

■本件に対するお問い合わせ先

〒104-0032

東京都中央区八丁堀 2-16-3 ICM中央ビル6F

株式会社VIBE 南西地域産業活性化事業部

担当者 慎千恵 03-6833-7890 FAX:03-6779-4882

竹内晃（沖縄事務所）a-takeuchi@vibe.co.jp

■VIBEとは

2004年4月に設立。資本金3億52百万円、代表取締役社長：本田耕一。モバイルビジネスのプロフェッショナルとして、マーケティングツールのみならず、デジタルコンテンツの提供・運営を行うマーケティングカンパニーです。現在、バンダイナムコグループに所属しています。